



平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名 日本カーボン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5302 URL http://www.carbon.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田島 茂雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務管理部長 (氏名) 武田 道夫 (TEL) 03-3552-6111
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	16,028	△15.3	1,460	△46.2	1,481	△45.4	200	△82.5
23年12月期第2四半期	18,919	11.9	2,714	36.1	2,714	56.4	1,145	29.7

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 385百万円(△68.2%) 23年12月期第2四半期 1,212百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	1.76	—
23年12月期第2四半期	10.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第2四半期	61,060	34,347	48.8
23年12月期	62,645	33,463	48.1

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 29,786百万円 23年12月期 30,129百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年12月期	—	0.00			
24年12月期(予想)			—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	△7.0	3,000	△36.3	3,000	△33.6	1,200	△41.8	10.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社(社名)NGSアドバンスファイバー株式会社、除外 — 社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期2Q	118,325,045株	23年12月期	118,325,045株
② 期末自己株式数	24年12月期2Q	4,615,946株	23年12月期	4,610,845株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期2Q	113,711,410株	23年12月期2Q	113,718,730株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当四半期連結累計期間における経済状況は、欧州では財政不安による景気の減速が続き、アジアを中心とする新興国では落ち込んだ生産活動の回復には時間を要するものとみられ、また、米国についても景気回復に停滞感が見られます。国内経済は、個人消費の拡大や鉱工業生産の持ち直し等により緩やかな回復基調で推移してきましたが、円高が輸出企業の収益を圧迫する等、景気の先行きに関しては不透明な状況が継続しております。

このような状況のなか、当社グループは、高成長が期待される環境・エネルギー分野への営業の強化、原価改善活動等をグループ一丸となって取り組み、売上高、営業利益及び経常利益は、ほぼ計画通りとなりました。

当四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期比15.3%減の160億2千8百万円となりました。損益面につきましては、為替レートが円高基調で推移するなか、炭素製品関連の客先での業況回復が遅れておりますが、営業利益は前年同四半期比46.2%減の14億6千万円、経常利益は前年同四半期比45.4%減の14億8千1百万円となりました。しかしながら、四半期純利益は、子会社NGSアドバンスファイバー株式会社への事業譲渡に伴う法人税等7億2千万円を計上したため、前年同四半期比82.5%減の2億円となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

(炭素製品関連)

電極部門は、国内については電炉業界の需要が依然として弱含んでおり、海外については円高の進行、競争激化により収益性が低下しております。また、原燃料価格も上昇しており、厳しい事業環境となりました。

ファインカーボン部門は、太陽電池関連業界の市場が低迷し、炭素繊維及び特殊炭素材料の販売数量が減少いたしました。また、リチウムイオン電池負極材につきましては、客先需要の減少などにより販売数量が減少いたしました。一方で炭化けい素繊維及び不浸透黒鉛製品の販売につきましては、概ね順調に推移いたしました。

この結果、売上高は154億6千2百万円と前年同四半期比28億7千3百万円(△15.7%)の減収、セグメント利益(営業利益)は13億8千1百万円と前年同四半期比12億4千万円(△47.3%)の減益となりました。

(不動産賃貸関連)

賃貸オフィスビルの稼働率が低下したため、売上高は2億3千8百万円と前年同四半期比1千9百万円(△7.6%)の減収となりました。

(その他)

産業用機械の製造・販売が増加し、売上高は3億2千8百万円と前年同四半期比3百万円(0.9%)の増収となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期連結会計期間の総資産は、610億6千万円となり、前連結会計年度末に比べ15億8千4百万

円の減少となりました。流動資産は、たな卸資産が7億1百万円増加しましたが、現金及び預金22億8千7百万円の減少などにより、324億4千5百万円と前連結会計年度末に比べ12億9千7百万円減少しました。固定資産は、減価償却の進捗3億5千7百万円により、286億1千5百万円と前連結会計年度末に比べて2億8千7百万円減少となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べて24億6千8百万円減少し、267億1千3百万円となりました。流動負債は未払法人税等が4億4千1百万円増加いたしましたが、営業債務が21億1千7百万円減少したことにより202億9千9百万円と、前連結会計年度末に比べて13億8千5百万円減少となりました。固定負債は長期借入金の約定返済9億9千5百万円などにより64億1千3百万円と、前連結会計年度末に比べて10億8千3百万円減少となりました。

純資産は少数株主持分12億2千7百万円の増加により、前連結会計年度末に比べて8億8千4百万円増加し、343億4千7百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前年同四半期と比べ28億4千万円減少し、78億3千1百万円となりました。当四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な内容は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当四半期連結累計期間における営業活動の結果、2千2百万円の支出(前年同四半期 39億5千3百万円の収入)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が14億8千1百万円、減価償却費が15億8千9百万円の資金回収があったものの、仕入債務の減少により17億6千1百万円、法人税等の支払により10億1千3百万円及び棚卸資産の増加により7億1千3百万円の資金使用があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当四半期連結累計期間における投資活動の結果、16億2千8百万円の支出(前年同四半期 3億9千3百万円の支出)となりました。これは、有形固定資産の取得で16億2千2百万円の資金使用があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当四半期連結累計期間における財務活動の結果、6億8千6百万円の支出(前年同四半期 11億1千2百万円の支出)となりました。これは、新会社(NGSアドバンストファイバー株式会社)設立による少数株主からの払込みで11億5千万円の収入があったものの、長期借入金の返済が11億7千5百万円及び配当金の支払が5億6千2百万円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成24年2月10日に公表いたしました通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「第2四半期業績予想と実績の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当四半期連結会計期間より、新たに設立したNGSアドバンストファイバー株式会社を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,234	7,946
受取手形及び売掛金	8,979	9,045
商品及び製品	8,052	8,844
仕掛品	3,250	3,212
原材料及び貯蔵品	2,539	2,486
その他	687	910
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	33,743	32,445
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,057	19,145
減価償却累計額及び減損損失累計額	△10,303	△10,491
建物及び構築物（純額）	8,754	8,654
機械及び装置	37,540	36,098
減価償却累計額	△26,364	△25,706
機械及び装置（純額）	11,175	10,392
車両運搬具及び工具器具備品	2,816	2,901
減価償却累計額	△2,241	△2,354
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	574	547
土地	3,947	3,947
建設仮勘定	132	408
有形固定資産合計	24,584	23,949
無形固定資産	84	77
投資その他の資産		
投資有価証券	2,680	2,734
その他	1,586	1,887
貸倒引当金	△33	△34
投資その他の資産合計	4,233	4,588
固定資産合計	28,902	28,615
資産合計	62,645	61,060

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,669	5,231
短期借入金	11,095	10,889
未払法人税等	1,049	1,490
賞与引当金	59	60
役員賞与引当金	41	22
その他	1,768	2,604
流動負債合計	21,684	20,299
固定負債		
長期借入金	3,742	2,747
退職給付引当金	2,137	2,069
役員退職慰労引当金	68	72
環境対策引当金	209	177
資産除去債務	72	72
その他	1,266	1,275
固定負債合計	7,497	6,413
負債合計	29,182	26,713
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,402	7,402
資本剰余金	7,800	7,800
利益剰余金	15,361	14,992
自己株式	△866	△867
株主資本合計	29,698	29,328
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	535	554
繰延ヘッジ損益	△41	△25
為替換算調整勘定	△62	△71
その他の包括利益累計額合計	431	457
少数株主持分	3,333	4,560
純資産合計	33,463	34,347
負債純資産合計	62,645	61,060

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	18,919	16,028
売上原価	13,754	12,298
売上総利益	5,164	3,730
販売費及び一般管理費	2,449	2,269
営業利益	2,714	1,460
営業外収益		
受取配当金	40	37
為替差益	98	57
持分法による投資利益	—	33
その他	39	54
営業外収益合計	177	183
営業外費用		
支払利息	136	102
その他	42	60
営業外費用合計	178	163
経常利益	2,714	1,481
特別損失		
災害による損失	351	—
その他	73	—
特別損失合計	424	—
税金等調整前四半期純利益	2,289	1,481
法人税、住民税及び事業税	908	1,474
法人税等調整額	73	△345
法人税等合計	981	1,129
少数株主損益調整前四半期純利益	1,308	352
少数株主利益	162	151
四半期純利益	1,145	200

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,308	352
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△103	20
繰延ヘッジ損益	7	16
為替換算調整勘定	0	△2
その他の包括利益合計	△95	33
四半期包括利益	1,212	385
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,049	234
少数株主に係る四半期包括利益	163	151

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,289	1,481
減価償却費	1,593	1,589
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△73	△67
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△11	4
受取利息及び受取配当金	△42	△39
為替差損益 (△は益)	58	△51
支払利息	136	102
持分法による投資損益 (△は益)	3	△33
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	73	—
売上債権の増減額 (△は増加)	592	△71
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△779	△713
前払費用の増減額 (△は増加)	△165	△135
仕入債務の増減額 (△は減少)	759	△1,761
未払金の増減額 (△は減少)	△15	274
未払費用の増減額 (△は減少)	470	573
預り金の増減額 (△は減少)	△216	△117
その他	△95	△4
小計	4,578	1,031
利息及び配当金の受取額	43	41
利息の支払額	△137	△102
法人税等の還付額	31	4
法人税等の支払額	△766	△1,013
保険金の受取額	203	15
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,953	△22
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△400	△1,622
無形固定資産の取得による支出	△1	△13
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
その他	11	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△393	△1,628
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	309	△14
長期借入れによる収入	400	—
長期借入金の返済による支出	△1,192	△1,175
自己株式の純増減額 (△は増加)	△1	△1
配当金の支払額	△561	△562
少数株主への配当金の支払額	△66	△83
少数株主からの払込みによる収入	—	1,150
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,112	△686
現金及び現金同等物に係る換算差額	△58	50
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,389	△2,287
現金及び現金同等物の期首残高	8,283	10,119
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,672	7,831

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書計上額 (注2)
	炭素製品 関連	不動産 賃貸関連	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,335	258	325	18,919	—	18,919
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	193	193	△193	—
計	18,335	258	518	19,112	△193	18,919
セグメント利益	2,621	91	2	2,714	—	2,714

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と同額であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書計上額 (注2)
	炭素製品 関連	不動産 賃貸関連	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,462	238	328	16,028	—	16,028
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	212	212	△212	—
計	15,462	238	540	16,241	△212	16,028
セグメント利益又は損失(△)	1,381	80	△0	1,460	—	1,460

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と同額であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。